

第 3928 号 (2-2)	 リーダスクラブ	1994年1月6日創刊・毎日発行
		リーダスクラブFAXニュース (2010年)平成22年 2月 1日 月曜日

発行所 三輪厚二税理士事務所／顧問料不要の三輪会計事務所（編集・発行：税理士 三輪厚二）
大阪市中央区備後町2-4-6 TEL：06-6209-7191 WEB：<http://www.zeirishi-miwa.co.jp>

⇩ 平成20年度相続税調査事績

Q：平成20年の相続税の調査結果が公表されたようですが、どんな内容だったのですか？

A：調査件数は14,110件、このうち非違があった件数は12,008件でした。

【解説】

さきごろ、国税庁から平成20年度の相続税の調査事績が公表されました。

概要は次のようなものでした。

- ① 調査件数と非違件数
調査件数は14,110件（昨年13,845件）で、そのうち非違があった件数は12,008件（11,884件）でした。
- ② 申告漏れ課税価格
申告漏れ課税価格は4,095億円（昨年4,119億円）でした。
- ③ 申告漏れ財産
申告漏れ財産の内訳は、現預金等が1,380億円（昨年1,517億円）、有価証券が776億円（昨年707億円）、土地が675億円（昨年687億円）でした。
- ④ 追徴税額
追徴税額は931億円（941億円）でした。
- ⑤ 重加算税の賦課件数
重加算税の賦課件数は2,052件で、賦課割合は17.1%（昨年16.1%）でした。
- ⑥ 無申告事案にかかる調査件数は555件（昨年504件）で、申告漏れ課税価格は661億円（昨年645億円）申告漏れ本税額は881万円となっており、調査全体の平均666万円を大きく上回っています。

